lo.			

令和 2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書(当初)

款	2. 総務費	大事業	9. 臨時災害FM放送事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	5. 広報費	担当所属	広報課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額
臨時	単独	計画	0	0	1, 353

ſ		第6章	ともに生き、支え合うまちづくり	5年間計画額	6, 212
		31 0 1		平成28年度	1, 353
	実施計画	基本施策 5	市の情報発信、市民意見の反映	平成29年度	1, 353
	大旭田西	坐 种陋水 0		平成30年度	1, 353
		施策 2	情報発信の充実を図ります	平成31年度	1, 365
l		加巴外 乙		令和 2年度	788

本年度事業費	(歳 入)	(歳 出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		493

財源内訳				一般財源
本年度当初要求額				0
本年度当初査定額				493

<事業に関する説明>

(事業の概要) 大規模災害時などに臨時災害FM放送局を立ち上げら れるように、放送体制の整備及び平時の維持管理を行い、緊急時に対応 │ュニティFM局をはじめ、多くのボランティアの方々に支えられて放送が できる環境を整備します。

(事業の目的) 過去の大災害時における臨時災害FM局は、既存のコミ 用意し、有事の際には㈱広域高速ネット二九六の協力のもと、いつでも「が一の際には確実に市民に必要な情報を提供することができます。 対応が可能な状況にしておくようにします。

(事業の効果) 佐倉市において大規模災害等が発生した際、停電やケ ーブルの断線等の影響を受けにくいとともに、その受信機の各家庭での できたというケースが多かったことから、佐倉市では予め放送設備等を「普及率が高く、安価で入手が容易なメディアであるFM波を利用して、万

(事業実施上の問題点) ・臨時災害FM局の開局は、大災害が発生した場 合、臨時的、一時的に許可される限定的なものであることから、市民へ の周波数をはじめとした放送関連情報の事前提供ができません。

・実際に放送を行う際は、周波数を各避難所や公共施設に掲示するなど して周知を図る予定です。

(前年度からの見直し点) 点検の回数を4回から2回に変更しました。

(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
12	493	1, 365	△8
		·	
1			

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
胜											
特定財源											
源											
							差引一般財源	0	493	0	493